

電気電子工学委員会（第26期・第9回） 議事録

日時： 令和7年4月16日（水）14：00～16：10

会場： 日本学術会議 6階 6階会議室6-C(1)及びオンライン

出席者：大崎幹事、大橋副委員長、三瓶委員長、関谷委員、田浦委員、田中幹事、中村委員、八木谷委員

議 事

（1）前回議事要旨確認（資料1）

承認された。

（2）総会、部会報告

三瓶委員長より総会及び第三部会の概要が報告され、それに対する意見交換が行われた。

（3）分科会の活動報告

- URSI 分科会・八木谷委員長から活動報告があった。新たに「電波資源利用ハーモナイゼーション小委員会」を設置した旨の報告があった。2028年 URSI アジア・太平洋電波科学会議（URSI AP-RASC 2028）を富山に招致する予定。
- 制御・パワー工学分科会・大崎委員長から活動報告があった。社会における専門性の高い人材の育成についての意見交換、及びシンポジウム開催のためのテーマと内容についての議論も進める予定。
- デバイス・電子機器工学分科会・大橋委員長から活動報告があった。今年度中にシンポジウムを開催予定（応用物理学会、電気学会などと共催を企画中）。次につながるようなシンポジウムとしたい。
- 通信・電子システム分科会・三瓶委員長から活動報告があった。令和7年3月25日 電子情報通信学会との共同主催によるシンポジウム「国際競争力向上の戦略」を信学会総合大会の中で開催した旨の報告があった。

（4）その他

日本学術会議からの提言、見解、シンポジウムの位置づけやそれらのインパクトに関しての意見が交換され、これらに関する考え方などに関する情報共有がなされた。さらに今後の活動においてこれらをどう活用していくかについての意見交換がなされた。